

第20回 京都から発信する政策研究交流大会

論文集

主催：公益財団法人 大学コンソーシアム京都

後援：京都府・京都市・日本公共政策学会・京都商工会議所・一般社団法人 京都経済同友会
京都新聞・朝日新聞京都総局・毎日新聞京都支局・読売新聞京都総局・産経新聞社京都総局
日本経済新聞社京都支社・NHK京都放送局・KBS京都

開催概要

「京都から発信する政策研究交流大会」は、都市が抱える問題・課題を見つけ、それを解決するための研究を行う学生が日頃の研究成果を発表し、大学やゼミの枠を越えた交流を深めるとともに、地域社会に対する政策提案・情報発信の場となることを目的として2005年度から開催し、今回で20回目を迎えます。

都市政策全般を発表テーマとし、今大会は79組による口頭発表の他、「クイズに答えてゴールを目指そう！人生ゲーム型サイコロすごろく」をテーマに学生実行委員の企画・運営による交流会を開催し、更なる研究の深化と広範な交流を図る機会とします。

■開催日時

2024年12月15日（日）10:00 から 17:00 まで

■スケジュール（口頭発表 79 組）

時 間	内 容
10:00 ? 14:45	口頭発表 (10分科会)
15:00 ? 16:20	学生企画・学まちコラボ事業の紹介
16:30 ? 17:00	表彰式

■学生企画

【テーマ】

クイズに答えてゴールを目指そう！人生ゲーム型サイコロすごろく

【企画趣旨・内容】

本大会は、所属大学が異なる様々な学生が集まる貴重な機会です。こうした機会を活かし、楽しみながら学生同士が交流できる企画を実施することで参加者相互の距離を縮めるとともに、クイズを通して京都地域について理解を深める企画内容とします。また、企画を通して、学生同士が今後も関係を継続できるような交流の輪の形成も目指します。

■学まちコラボ事業

学まちコラボ事業は、京都市と大学コンソーシアム京都とが2004年から行っている事業で、大学生が地域とコラボして、地域のまちづくりや活性化に取り組む活動に、最大30万円の支援金を交付し、支援する事業です。2024年は12団体への支援を行っています。

大会で発表した論文を、論文だけにとどめることなく、ぜひ地域のまちづくりや活性化に活かしてもらいたいという趣旨で、学まちコラボ事業の紹介を行っています。

■表彰

全発表の中から優秀な発表者に対し、以下の研究奨励賞が授与されます。

【研究奨励賞】

- ・大学コンソーシアム京都理事長賞 1件（論文と口頭発表を総合した上位1件）
- ・日本公共政策学会賞 1件（論文重視型の上位1件）
- ・優秀賞 最大10件（原則各分科会の1位※）

※上位賞が選出された分科会について、優秀な次点者がある場合に限り次点者を選出し、繰り上げ優秀賞とします。

【ベスト質問賞】

- ・分科会毎に審査委員が指定質問者（同じ分科会内の別の発表者）の質問の中からベスト質問を1件選出します。